

警察庁のまとめた2018年9月末の特殊詐欺の認知・検挙状況によると、認知件数は1万1965件、被害額256億9000万円で、昨年同期に比べ減少しました。しかし、依然として、被害はなくならず、被害額も膨大になっています。被害者については、女性が75・3%、男性は24・7%で、男女とも70歳以上が最も多くなっています。

検挙件数は3619件で619件の

## 特殊詐欺を防ごう

増加、検挙人員は1910人で301人の増加でした。18年上半年振り込め詐欺で検挙された少年は、368人で昨年同期比189人の増加と2倍にのぼっています。振り込め詐欺に関

与する少年が増えている状況は憂慮すべきです。

若者に対する非行防止教室の開催や、高齢者には「オレオレ振り込め詐欺」リーフレットの活用で、特殊詐欺を防ぎましょう。

防犯一口メモ